

今号の主な内容

白色トレイ拠点回収・国保...2面
情報センター・14年度市長への手紙...3面
夏の子ども特集②...4~5面
夏の子ども特集③...6面
キャンプ参加者募集・歴史館・みどり...7面
リサイクルショップ・消費生活...8面



昭和25年から多摩湖の近く(西武山口線)を走っていた通称「おとぎ電車」(昭和25年~59年、写真右)と蒸気機関車の「532号」(昭和52~59年、写真上)

夏の子ども特集

~学ぼう!遊ぼう!東村山の夏~

小・中・高校生のみなさんのために
いろいろな情報を集めました

夏の子ども特集①

のりものごっこラリー!

ふるさと歴史館
問い合わせ 396-3000

ふるさと歴史館では、夏休みの期間中、のりものをテーマにした展示を行います。夏休み自由研究のヒントを探しに、ぜひ、ご家族やお友達をさそってお越し下さい。
展示期間 7月19日(土)~8月31日(日) ※月曜日休館
開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
場所 ふるさと歴史館

のりものが通った道

みなさんの家の前の道は、幅が何メートルあるか知っていますか?道の幅について調べてみると、いろいろなおもしろいことがわかります。
今から千年以上も昔、東村山には「東山道」という街道が通っていました。この道は、なんと幅が12m(左写真)もあり、ほとんどカーブすることなく真っ直ぐに伸びていたのです。自動車もなかった時代に不思議な道ですね。
電車が走る道、線路はどうでしょう。西武鉄道の線路の幅は約1mですが、西武山口線を走っていたかつての通称「おとぎ電車」(右写真)や、「532号機関車」(左上写真)、多摩湖の工事に使われたトロッキはそれよりもずっと狭い幅の線路でした。今回歴史館で展示されるトロッキのレールを見て確かめて下さい。



平成12年2月に発掘された12m道路(中央部分・本町2丁目5番地)

人の力で動くのりもの

エンジンが発明される以前ののりものは、動物や風の利用するもの以外、人間が動かさなければなりません。
木製の車輪がついた「大八車」(左写真)は、そんな時代の荷物を運ぶ車です。やがて木の車輪はゴムタイヤに変わり、リヤカーとなりました。また、自分が楽に乗ることのできる自転車が登場します。そんな人の力で動くのりものについて調べてみましょう。



大八車

エンジンで動くのりもの

東村山で最初に走っていた鉄道は、蒸気機関車でした。蒸気機関車は、文字通りの蒸気力で動くエンジンです。
また、自動車はガソリンエンジンが主流ですが、戦争中は木炭のエンジンもありました。最近では、環境にやさしい液体水素を燃料としたエンジンも開発され、話題になっています。
そんなエンジンの仕組みや歴史について、調べてみましょう。



古い飛行機のプロペラ

未来ののりもの

最近、市内を走っている小さなかわいいバスを知っていますか?東村山駅東口と新秋津駅や多摩老人医療センターを結ぶ「グリーンバス」です。このバスのエンジンは、圧縮天然ガスを燃料として使っているため、環境にやさしい自動車なのです。
最近では、電気を使った自動車も走りはじめ、公害のない未来型エンジンが現実のものになりつつあります。グリーンバスをもとに、未来のエンジンについて、いろいろと調べてみましょう。

空を飛ぶのりもの

東村山の隣の所沢に、今か

夏休み体験企画
飛行機でいこう!

企画展「のりものごっこラリー!」開催にあわせて、体験企画「飛行機でいこう!」を行います。ぜひご参加下さい。
日時 8月10日(日) 午前9時~正午
対象 小学5年~中学3年生
場所 国際航空専門学校(所沢市)ほか
集合場所 午前9時にふるさと歴史館(時間厳守)
内容 小型飛行機・ヘリコプターの見学、飛行シミュレーション
1ター1体験など
定員 20名(先着順)
参加費 無料
申込み・問い合わせ 7月22日(火) 午前9時30分から直接又は電話でふるさと歴史館へ



展示してある小型飛行機

図書館で調べよう
のりものの本

図書館には、いろいろなのりものの図鑑、写真集、のりものや交通の歴史がわかる本などがたくさんあります。
歴史館ののりもの展を見たあとは、図書館の本で調べてみてはいかがでしょうか。自由研究のまとめ方や発表の仕方の本もあります。
問い合わせ 各図書館



目的の本を探しているようす

4~5面に夏の子ども特集②
6面に夏の子ども特集③
を掲載しています



夏休みは児童館で
一輪車にチャレンジしよう!